

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年 3月30日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	
1	1号機	プロセス放射線モニター系非常用ガス処理系モニターヒーター制御盤内の温度調節計において、動作不良(指示値のハンチング発生にあわせてヒーターのON/OFF発生、その後通常値を指示)が認められたため、当該温度調節計を点検・修理。	GIII	
2	1号機	補機冷却海水系タービン補機冷却系熱交換器(C)貝殻除去装置排水配管止め弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	
3	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器出口配管排水弁において、シート部の漏えい及び配管詰まりが認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	